

## 平成 23 年度 第 2 回理事会 議事録

### 日時及び場所

平成 23 年 5 月 15 日(日) 午後 2 時～4 時 30 分  
立正大学熊谷キャンパス ゲートプラザ、1101 教室

### 現在の理事数

15 名

### 出席した理事の数及び氏名

14 名

山口征矢、福原正三、高村 卓、石井 隆、片柳靖夫、渡辺徹也、三科伸之、阿部倉 仁、  
木村治雄、白石哲夫、小峰利憲、齋藤英之、小島由幸、小林知彦 (欠席 原野幸男)

・ 議事に先立ち石井隆理事を議長に、渡辺徹也・阿部倉仁理事を議事録署名人に選出した。

### 審議事項

1. 資産受け入れについて
2. 選手強化について
3. 業務引継ぎについて
4. 協会大会の日程について
5. その他

### 議事の経過の概要及び議決の結果

1. 平成 23 年 3 月 31 日付けで解散した埼玉県オリエンテering協会の残余資産 6,846,473 円を特定非営利活動法人埼玉県オリエンテering協会に引き継ぐことを承認した。
2. 小林理事より平成 23 年度全国リレーオリエンテering大会の埼玉県選手団の選考について説明があり、審議の結果承認した。
  - ・ 選考方法は、選考会上位 2 名を決定し、参考レースの結果により 1 名を推薦する。
  - ・ 参考レースは選考会、平成 22 年度全日本大会、東京 OLC ベテランズ大会、東大大会とする。
  - ・ 選考会は 9 月を予定するが、東京都協会との相乗りも検討する。
  - ・ 監督は新隆徳氏あるいは小林知彦理事とする。
  - ・ 第 1 チームのエントリーフィーは全額協会支弁するが選考会出場を前提とする。不出場者、ペナルティ者は半額、大学生で 2 チーム以上を出す場合は補助を行う。
  - ・ 出場のための移動は開催日によりバスの利用を検討する。
  - ・ 代表選手選考の方法は早急に Web 上で公表する。
3. 法人の事務業務の引継ぎについて承認された。
  - ・ 会計:小峰利憲理事へ 5 月 15 日より移動

- ・ 登録:小島由幸理事へ5月15日より移動
  - ・ 選手強化:小林知彦・齋藤英之理事
  - ・ Web担当:白石哲夫理事へ1ヶ月以内に順次移す
  - ・ 当面高村卓・石井隆理事がサポートする。
4. 協会大会の開催日について、阿部倉仁理事より地図調査の遅れのため、開催予定日の延期が提案され、審議の結果了承した。
- ・ 広島県で開催予定の平成23年度全日本大会が平成24年5月にずれ場合は、平成24年3月18日(日)を予定日として延期する。年度内に全日本大会が開催される場合は1月15日(日)を第2案として予定する。
  - ・ クラブ対抗リレー大会用地図の調査は手分けすることを検討する。
5. その他
- 1) Park-O大会の開催について、予定の現況、参加料等につき審議し了承された。
- ・ 上尾 OLC: 7月9日(土)、つくば市万博記念公園で茨城県協会と共済で開催
  - ・ フォレスター: 10月22日(土)を第1希望日として、道満グリーンパークで開催
  - ・ 入間 OLC: 12日開催予定のクラブ総会で検討。12月頃開催を模索中。
  - ・ 春日部 OLC: KASEI大会終了後に検討。秋～初冬を予定。
  - ・ 開催に当たってはL, Sコースを必ず設定する。他に初心者向けコースの設定等は開催するクラブの意向により設定するのはかまわない。
  - ・ 年間ランキング作成、総合表彰等は県協会で行う。
  - ・ 参加費は各クラブで決定するが、事務経費としてLクラス(ランキング対象クラス)出場者数×100円を協会へ納入する。
  - ・ 大会で使用するエミット借用代は2000円とする、ただし貸し出しは県内クラブのみ。
  - ・ 5月13日開催の関東甲信越ブロック会議で、Park-Oツアーを関東圏へ拡大することについて提案、東京は数大会を提供可能、他県も実現の方向で検討し、6月末を目途に可否を連絡することとなった。調整は埼玉県が行う。
  - ・ Park-Oツアー商品はLクラスに厚すぎるのでは、Sクラスや初心者向けに厚くすべきでは、動機付けになる。
  - ・ 普及等に利用できるピンバッチやハンカチのようなノベルティーを作成することを検討する。上限50000円で作成の可否を調べ検討する。原価あるいは切りのよい価格でクラブへ卸し、Sクラス参加者等を中心に配布する。
- 2) 初心者向け行事の充実について三科理事より発言があり、意見交換を行った。
- ・ Park-Oに初心者向けの企画を付加することを検討したらどうか。
  - ・ Sコースが初心者向けでは。
  - ・ 初心者をもどのようにして会場へこさせるかが問題、新聞、市町村広報、Web等の有効利用を検討する必要がある。
  - ・ 地図の位置説明は国際記号の他に必ず日本語表記を用意しておくことが必要。

- ・ 参加者に何を見て参加したかのアンケートをとり、広報の参考にする。
- ・ 行事の際、次の大会・行事案内を必ず掲示・配布することが望ましい。

2) その他

- ・ 平成 24 年 2 月 11 日～12 日、立正大学熊谷キャンパスを会場として、インストラクター講習会、JOA ディレクター2級講習会が開催予定。
- ・ 川越 OLC 等主催の練習会、決まり次第 Web 等で広報したい。
- ・ 森林公園を会場として開催予定であったトレイルオリエンテーリング協会主催の公認大会は、会場が岩槻城址公園へ変更となった。
- ・ JOA 表彰被推薦者は川口 OLC より秋山岳史・清水春夫氏の他、クラブより推薦がなかった。
- ・ 「総会と県民大会程度のイベントを同日開催しても必ずしも総会出席者が増える効果はないので、再考すべきではないか」との発言があった。

次回理事会開催予定 7 月 23 日を第 1 案、30 日を第 2 案とし、会場確保次第に決定連絡する。

以上

議事録署名人

渡辺徹也 印

阿部倉仁 印